

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

a. 企業間の連携（オープンイノベーション、M&A等の事業承継支援等）

一般社団法人日本建設業連合会の「下請取引適正化と適正な受注活動の徹底に向けた自主行動計画」に基づき、元請・下請間の対等な関係の構築と公正かつ透明な取引の徹底に努めます。

b. グリーン化の取組（脱・低炭素化技術の共同開発、省エネ診断に係る助言・支援、生産工程等の脱・低炭素化、グリーン調達等）

当社の推進するリサイクル工法・製品を積極的に推進していきます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

なお、中小受託取引以外の企業間取引についても、取引上の立場に優劣がある企業間での取引の適正化を図ります。

3. その他（任意記載）

当グループ会社は、創業からの基本理念である「種播き精神」のもと、「道」創りを通じ社会インフラの整備に貢献することを使命としています。今後も取引先の皆様との良好なパートナーシップをさらに発展させるべく、公平で適正な取引を推進していきます。

2025年2月19日

(2026年1月21日 更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

九州ニチレキ工事株式会社

企業名

代表取締役社長 桐原 敦

役職・氏名（代表権を有する者）